



相馬市立中村第一中学校だより

蛍雪の功

令和6年11月18日発行

文責 高瀬 永志

今朝はかなり気温が低くなり、足早に秋が過ぎ去ってしまったかのようです。気候変動のせいで、日本の四季が崩れてしまっているようで、今までの常識にとらわれず、変化に対応していく必要性を感じます。朝がつらい時期になってきますが、生活習慣がくずれないように頑張らせたいものです。また、寒暖差に対応できるよう服装で調整し、自ら健康管理ができるようにさせてください。

大きな学校行事が終わって、**学習に一層集中する時期**となりました。今週は**期末テスト**があります。学習委員会の生徒が中心となり、昼休みにテスト予想問題にみんなで取り組んでいます。テスト勉強に取り組む中で、家庭での学習の大切さを自覚し、習慣づくりにつなげることを願います。

家庭学習について考える



11日に相馬市学力向上対策協議会による2回目の「**中学3年生との座談会**」を行いました。これは、相馬市の小中学生に学習に必要な自己マネジメント力を身に付けさせるためにどうすればよいかを考える会議であり、生の中学生の声を聞くということで3年4組のみなさんに協力してもらいました。今回は、各班に福地憲司教育長や市連P木幡洋平会長などの会の大人が入り、「**みつけよう！わたしのやる気スイッチ!!**」をテーマに受験勉強のあり方について協議しました。**家で勉強を始めるきっかけ、時間帯など率直な話**をしました。互いの話を聞くことで、同じ悩みや改善すべき点を共有でき、受験勉強に向けて、意欲を高めることにつながったのではないかと思います。これからは「やらなければ」という気持ちから、焦りや不安も出てくる時期にもなりますので、**クラス全員で励まし合いながら、努力すること**で道を切り開いてほしいと願います。

進路選択について

14日は本校3年生と保護者にむけて、**高校入試説明会**を開催しました。これから3年生は進路選択の最終段階となります。子ども達が、願書や志願理由書を書いたり、面接（無い高校もありますが）の準備をしたりすることになります。家庭と連携しながら遺漏なく進められるようご協力お願いします。三者面談が最終の話合いの場となりますが、個別のことにもなりますので、ご相談、要望にはできる限り応じながら進めてまいります。ご家庭でじっくりと話し合って、本人はもちろん、家庭の総意として意見が一致するようお願いします。

1、2年生についても、将来のことを考えるのに早すぎるということはありません。「入れる学校」でなく、「**入りたい学校**」を**めざして**努力してほしいと思います。そのためには、将来の目標を考え、進学して何を学びたいのか、高校卒業後にどうしたいのかまで、明確に持つことが理想的です。中学生の日々の学習の中で、社会について学び、自分の生き方を探っていくことが将来につながります。

子どもたちに伝えたい進路選択のポイントは、①**自分を見つめ、興味・関心、適性、能力、将来の夢など自己分析し、知っておく。**②**自分が目指す学校や職業の情報をできるだけたくさん、いろいろな角度（パンフレット、ホームページ、先輩、知人等）から集めて判断する。**③**社会をよく知っている親や先生の意見やアドバイスを参考にする。**最終的に道を選び、歩んで行くのは子ども達自身ではありますが、親と一緒に考え、応援することが何よりの支えになります。

相新音楽祭に参加

6日に相馬市民会館で相新音楽祭が開催され、本校吹奏楽部が参加してきました。今年から内容が刷新され、小学生が中高生の音楽を鑑賞することをメインとして行われました。一中の「学園天国」では、会場中が大盛り上がりでした。



今週の予定

- 11月18日（月）児童生徒性暴力等の防止アンケート実施
- 19日（火）内部被ばく検査6、7組（13:30）
- 20日（水）PTA あいさつ運動 期末テスト1日目 職員会議
- 21日（木）期末テスト2日目
- 22日（金）生徒会専門委員会

